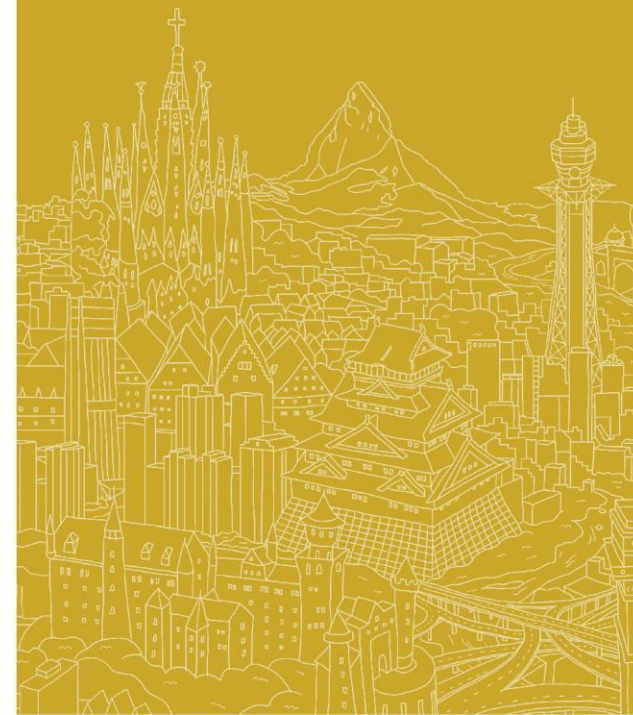




大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

大阪公立大学交換留学プログラム 2024

© Osaka Metropolitan University All Rights Reserved.



○大学概要	<u>3</u>
○交換留学プログラムについて	<u>4</u>
○スケジュール	<u>8</u>
○申請手続き～来日について	<u>10</u>
○科目履修/成績について	<u>12</u>
○学生寮/学生生活について	<u>14</u>
○ FAQ	<u>16</u>

大学概要

大阪公立大学は、大阪市立大学、大阪府立大学が統合して2022年4月に新たに誕生した12学部・学域、大学院15研究科を擁する公立総合大学です。

Webサイト

<https://www.omu.ac.jp/>

学部・学域 / 研究科

学部・学域 : <https://www.omu.ac.jp/academic/undergraduate/>

研究科 : <https://www.omu.ac.jp/academic/graduate/>

※日本語学科はありません。

キャンパス

杉本キャンパス、中百舌鳥キャンパス、阿倍野キャンパス、羽曳野キャンパス、りんくうキャンパス

* キャンパスマップ : <https://www.omu.ac.jp/about/campus/access/>

プログラムの内容

大阪公立大学 交換留学プログラムは、学術交流協定校の学生が、半年もしくは一年間、大阪公立大学に在籍し、基幹教育科目(日本語や日本事情などの日本語特例科目等)や、専門分野の教育を受けるプログラムです。

このプログラムは、原則として、本学学生と共に通常科目を履修します。一部の大学院科目を除き、授業はすべて日本語で行われるため、日本語能力試験（JLPT）のN2レベル相当以上が必要となります。

・学士課程(学部生)

日本語特例科目をはじめとする基幹教育科目を受講することができます。

また、それぞれの専門分野の学修歴がある場合は、本学の各学部・学域で開講される専門科目の受講も可能です。（注：本学は、学士課程に日本語学科を設置していません）

・修士・博士課程(大学院生)

本学の各研究科の科目を受講することができます。

授業を受講せず、研究を主に行う特別研究生としての在籍も可能です。

また、工学研究科、情報学研究科では一部英語で開講する科目を交換留学生も受講することができます。

留学期間

1学期間 または 1年間

〈春学期：前期〉 4月1日～9月23日 〈秋学期：後期〉 9月24日～3月31日

受入可能な身分・国籍

〈身分〉 学部生、修士学生、博士学生

〈国籍〉 制限なし

参加資格

①交換留学期間中は学生交換協定を締結している所属大学に在学していること。

②所属大学からあらかじめ推薦されていること。

※所属大学の最終学年に在籍する学生については、交換留学プログラム推薦前にお問い合わせください。

交換留学プログラムについて

通学予定キャンパス

杉本キャンパス または 中百舌鳥キャンパス

※所属学部・学域・研究科等の部局により異なります。

注意事項

- ・下記学部・研究科に興味がある場合は、必ずノミネーション前にご相談ください。
「医学」「看護学」「獣医学」
- ・情報学研究科では、原則オンライン授業を実施しています。
- ・配属する学部・学域・研究科等の部局は申請書類、学修歴を基に本学で決定します。

問い合わせ先

〈担当部署〉 国際交流課

〈E-mail〉 gr-int-inbound@omu.ac.jp

※必ず貴大学担当部署を経由してご連絡ください。

交換留学プログラムについて

学年暦

	春学期（前期）	秋学期（後期）
学期	4月1日～9月23日	9月24日～3月31日
オリエンテーション	4月初旬	9月中～下旬
授業開始日	4月初旬	9月下旬
試験期間	7月下旬～8月上旬	1月下旬～2月上旬
修了式	7月下旬～8月上旬	1月下旬～2月上旬
休み期間	8月上旬～9月23日	2月上旬～3月31日

語学要件

【学部・学域】 すべての授業が日本語で行われるため、日本語能力試験（JLPT）のN2レベル相当以上が目安となります。

※日本語能力試験（JLPT）N2に相当する日本語能力を有していない学生は、履修が困難な場合がありますのでご注意ください。

【研究科】 大学院生向け授業の多くは日本語で行われるため、日本語能力試験（JLPT）のN2レベル以上が望めます。

※工学研究科、情報学研究科では一部英語で開講する科目を交換留学生も受講することができます。

（英語で講義される科目が必ずしも開講されるとは限りません。開講科目の確定は3月又は9月頃の予定です。）

交換留学のスケジュール 1.申請から渡航まで

手続き内容	対象者	春学期：前期 (4～9月)	秋学期：後期 (9～3月)	詳細
(1) ノミネーション	所属大学担当者	10月1日まで	4月1日まで	P.10
(2) 申請書類の提出		10月10日まで	4月10日まで	
(3) 受入許可証、在留資格認定証明書の送付	OMU	1月下旬～2月上旬	7月下旬～8月上旬	P.11
(4) 査証（ビザ）申請	留学生本人	2月上旬～	8月上旬～	
(5) 来日・入寮		3月30日・3月31日	9月20日	

注意事項

※時期はすべて日本時間での締切となります。

※手続きは全て大学間で行いますので、ご質問等も含め学生からの直接の受付は致しません。

交換留学のスケジュール 2.渡航後から帰国まで

手続き内容	春学期：前期 (4～9月)	秋学期：後期 (9～3月)
(1) オリエンテーション	4月初旬	9月下旬
(2) 区役所への転入手続き		
(3) 授業開始		
(4) 期末試験	7月下旬～8月上旬	1月下旬～2月上旬
(5) 修了式	7月下旬～8月上旬	1月下旬～2月上旬
(6) 成績開示日	8月末	2月末
(7) 退寮	9月15日まで	3月25日まで
(8) 区役所への転出手続き	帰国するまでに	
(9) 帰国	プログラム終了後 ～ 概ね2週間以内	

注意事項

※プログラム終了後は査証（ビザ）が有効であっても速やかに帰国してください。

「★」がついている書類は所属大学にて作成・発行してください。

01_交換留学申請書 * 指定様式：全2ページ

※大学院生の場合は研究計画書も必要です

02_顔写真データ（JPEG） * COE申請と学生証に使用

※申請書類提出時点より3ヶ月以内に撮影したものを提出してください。

※パスポートに使用している写真とは異なる写真を提出してください。

03_パスポートコピー（PDF：カラーで鮮明なもの）

04_日本語能力証明書（JLPT/JTEST/JLT成績証明書 または 指定様式にて作成）

※JLPT等成績証明書がない場合は、本学指定様式「04_★日本語能力証明書」にて作成してください。

※本学指定様式の場合は、本人ではなく日本語教員による作成が必要です。

05_英語能力証明書（ある場合のみ）

06_★推薦状（指定様式：英語または日本語）

07_★在学証明書（PDF：英語）

08_★成績証明書（PDF：英語）

09_在留資格認定証明書交付申請書 * 指定様式：全3ページ

(3) 受入許可証 (Letter of Acceptance)、在留資格認定証明書 (COE) の送付

- * 在留資格認定証明書 (COE) とは、留学生が日本へ入国するための査証 (ビザ) 申請に必要な証明書です。
- * 大阪公立大学での受入準備ができ次第、LOAとCOEを**PDFにて発行**します。
 - ※LOAのみ原本の送付が必要な場合はご連絡ください。
- * 受入許可証発行後であっても、申請内容の虚偽が発覚した場合、受け入れを取り消すことがあります。

(4) 査証 (ビザ) 申請

- * LOAとCOEを受け取ったら在外公館で「留学ビザ」の査証申請をしてください。
 - ※査証 (ビザ) 申請に時間を要する場合がありますので、余裕を持って申請してください。
- * 申請に必要な書類は国により異なりますので、各自でご確認ください。
(参考) 日本国外務省HP : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/chouki/visa6.html>
- * 在外公館によっては、査証申請に予約が必要な場合がありますので、ご自身で確認してください。

(5) 来日・入寮

- * 査証 (ビザ) を取得した後に、航空券を購入してください。
- * 来日情報を大阪公立大学 国際交流課にお知らせください。

履修登録について

履修登録の手続きについては学生本人にメールで案内予定です。

シラバス照会

<https://www.unipa.omu.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml?guestlogin=Xuk010>

科目要覧

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/curriculum/>

留学生向けの日本語科目

学部・学域生対象に日本語特例科目がいくつかあります。

英語で開講する科目 ※大学院生のみ

工学研究科、情報学研究科では一部英語で開講する科目を交換留学生も受講することができます。

(英語で講義される科目が必ずしも開講されるとは限りません。開講科目の確定は、3月又は9月頃の予定です。)

単位について

〈最低履修科目数〉 1週間に10時間程度となる科目数（約 7 科目）を推奨

※「留学」の在留資格の場合、1週間に10時間以上の授業時間が必要。

〈単位認定〉 最終的な単位認定は、本学から発行された成績証明書をもとに、所属大学の諸規程に従って単位認定されます。

単位認定についての詳細は、事前に所属大学の担当者へ十分に確認しておいてください。

成績について

〈成績発表〉 下記の時期に学生ポータル【UNIPA】にて開示されます

* 春学期（前期）： 8月末 * 秋学期（後期）： 2月末

〈成績証明書〉 成績証明書（英文）は、交換留学終了後に所属大学の担当者宛にPDFにて送付します。

※原本が必要な場合はご連絡ください。

* 春学期（前期）： 9月上旬 * 秋学期（後期）： 3月上旬

国際交流会館 I-wingなかもず ※中百舌鳥キャンパス内

※学生寮以外の学外住宅を利用する場合は事前にお知らせください。

※部屋数が限られているため入居の保証はできません。また、他の学生寮を案内する場合があります。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/dormitory/>

費用 ※入居時には変更の場合があります

* 賃料 37,800円/月 〈内訳〉 家賃 29,000円 / 共益費（電気・水道込）8,800円

※インターネット料は別途必要

* 初期費用として上記とは別に下記の費用が必要

・保証金 37,800円(負担額1ヶ月分) ※保証金は退去月の貸付料、共益費に充当します。

・学研災・付帯賠償（保険①） 1,340円/年

・インバウンド付帯学総（保険②） 2,400円/6ヶ月 または 3,420円/年

入居日・退去日

※入居日は日程変更の場合があります

	入居日※	退去日
春学期（前期）	3月30日、3月31日	9月15日まで
秋学期（後期）	9月20日	3月25日まで

生活費用

目安：食費、家賃等を含めて基本毎月90,000～150,000円となりますが
個々のライフスタイルにより異なります。

チューター制度

チューター（日本人学生）が留学生の学習（主に日本語）や日常生活に関する助言・協力を行います。

日本語課外講座

毎週月曜日・火曜日に各キャンパスで留学生向けの課外講座を実施しています。
※単位取得はありません。

交流イベント

OGM(OMU Global Members/学生団体)が主催する交流イベントがあります。
<https://lit.link/omuglobalmembers>

Q1. 語学力の要件はありますか？

A1. 日本語能力試験（JLPT）のN2レベル以上が必要です。詳細はP.7をご参照ください。

Q2. 日本語能力証明書を提出できない場合はどうすれば良いですか？

A2. 証明書を持っていない候補者は、「04_★日本語能力証明書」というExcelファイルを使用し、所属大学の日本語教員にあなたの日本語能力についての文書を作成依頼し、提出してください。

※日本語能力試験N2または同等の日本語能力を有していない学生は、コースを修了することが難しく、単位を取得できない場合がありますのでご注意ください。

Q1. 学期が始まるどれくらい前から入国できますか？

A1. 授業開始日の約2週間前から入国は可能ですが、入寮日までの宿泊場所は各自で手配する必要があります。

Q2. 航空券はいつ買えばいいですか？

A2. ビザを取得した後に航空券を購入してください。

航空券の購入後にビザが発給されなかった場合、またはビザ発給がフライトスケジュールに間に合わなかった場合、OMUは責任を負いません。

Q3. 学期が終わる前に母国に戻ることはできますか？

A3. はい。試験を受けた後、自国に戻ることができます。

Q4. 交換留学終了後も日本に滞在できますか？

A4. いいえ。交換留学生は全員、本学のプログラム終了後、速やかに母国に帰国し、自らのコースワークや研究を修了する必要があります。

Q1. 日本滞在中にホームステイはできますか？

A1. 本学でホームステイの斡旋は行っていないため、ホームステイを希望する場合は自分で探す必要があります。

Q2. どの寮に入寮するか選べますか？

A2. 交換留学生は、OMUの学生寮「I-wingなかもず」のみ入居を申請することができます。

ただし、定員の関係で入寮を保証することはできませんので予めご了承ください。

Q3. 入寮前に寮に荷物を送ることはできますか？

A3. いいえ。入居日より前に荷物を預かることはできません。